

夕陽無限好

高校 (A)

行書

「夕陽無限好」晩唐の詩人李商隱の「楽遊原に登る」の一節。全文の和訳は、「晩(くれ)に向(なんな)んとして意(こころ)適(かな)わず/車を駆(か)りて古原(こげん)に登る/夕陽(せきよう)無限に好し/只(ただ)是(こ)れ黄昏(こうこん)に近し」 晩年に向かい不安な境遇に耐えかねて楽遊(長安の行楽地)の古原に登ったら赤々と輝く夕日が美しい。

令和2年度全国学生書き初め展覧会 毛筆参考手本 主催 一般社団法人日本書字文化協会、共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構 後援 文部科学省ほか 大平 恵 理 書

夕陽無限好

高校 (A)

行書

「夕陽無限好」晩唐の詩人李商隱の「楽遊原に登る」の一節。全文の和訳は、「晩(くれ)に向(なんな)んとして意(こころ)適(かな)わず/車を駆(か)りて古原(こげん)に登る/夕陽(せきよう)無限に好し/只(ただ)是(こ)れ黄昏(こうこん)に近し」 晩年に向かい不安な境遇に耐えかねて楽遊(長安の行楽地)の古原に登ったら赤々と輝く夕日が美しい。